

BL-TIMES

OCT 2025

ボーダーリンクは今夏も全国で多くのイングリッシュ・イベントや教員向け研修を実施いたしました。今回のBL TIMESでは2つのイベントについて報告します。

また、フィリピンの講師とオンラインで繋ぐ「ボーダーリンク英会話」を授業内で活用した事例もご紹介します。課内・課外でのオンライン英会話にご興味ございましたら、担当コーディネーターへご相談ください。

イベントを通じて、子どもたちに達成感を

多摩市・東大阪市

イベント

東京都多摩市「Tama English Village」



令和7年7月22日に多摩市でTama English Villageが開催されました。令和4年度より児童の「話す力」の向上を目的として実施されており、今年は市内の小学5・6年生20名が参加しました。

今年度の主題は「多摩市と世界をつなぐ！SDGs国際交流」。世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）について考えることで、同じ目標に取り組む世界に目を向けてほしいという思いが込められています。

ESDに力を入れている多摩市では、各学校でSDGsに関するさまざまな取り組みが行われています。子どもたちは、多摩市の地図に自分の学校に目印をつけながら、SDGsの取り組みを記載したり、絵を書いたりしながらALTとの交流を楽しみました。また、ALTから自身の出身国で行われているSDGsの取り組みについての発表を聞くことで、自分たちの活動についてさらに深く考えるきっかけとなりました。英語での交流を通じて、英語が通じる喜びや達成感も得られたようです。

ボーダーリンクは全国で500件以上のイベントを企画・運営しています。目的に応じてオリジナルのプログラムをご提案します。弊社までぜひご相談ください。

大阪府東大阪市「夏休み英語村」

令和7年7月29日・30日、東大阪市立勤労市民センターにて「夏休み英語村」を開催しました。今年のテーマは“Let's learn festivals around the world! ~世界の祭りについて学び、自分の考えを発信しよう！”でした。

市内の小学校・義務教育学校の6年生と、中学生1~3年生、義務教育学校7~9年生の100名以上が参加し、世界各国の祭りについて英語で学びながら、自分の考えを表現する活動に取り組みました。

ALTとの交流を通じて、学んだ英語表現を使いながら会話に挑戦。小学生は楽しみながら英語に親しみ、中学生はより積極的に意見を伝えるなど、それぞれの学びを深めました。

参加者にとって、英語学習への意欲を高め、国際的な視野や多文化理解を養う有意義な経験となりました。

夏休み、SDGs主題に英会話

東京都多摩市は7月22日、市内の小学5・6年生が外国語指導助手(ALT)と協力して実施した英語学習会「Tama English Village」を開催した。市立小学校から集った20人の児童が、SDGs（持続可能な開発目標）に関わる世界の祭りをテーマに、自分たちの学校の取り組みを紹介するなどの活動に参加し、英語での国際交流の経験を得た。



ニュージーランド出身のALTと、自分たちの取り組みについて話す小学5年生

東京都多摩市は7月22日、市内の小学5・6年生が外国語指導助手(ALT)と協力して実施した英語学習会「Tama English Village」を開催した。市立小学校から集った20人の児童が、SDGs（持続可能な開発目標）に関わる世界の祭りをテーマに、自分たちの学校の取り組みを紹介するなどの活動に参加し、英語での国際交流の経験を得た。

海外事情知り、自校の試み紹介も

東京都多摩市は7月22日、市内の小学5・6年生が外国語指導助手(ALT)と協力して実施した英語学習会「Tama English Village」を開催した。市立小学校から集った20人の児童が、SDGs（持続可能な開発目標）に関わる世界の祭りをテーマに、自分たちの学校の取り組みを紹介するなどの活動に参加し、英語での国際交流の経験を得た。

日本教育新聞2025年8月11日付13面記事
※ 著作権は日本教育新聞社に帰属し、記事、画像等の無断転載はお断りします。



日頃の練習の成果を出せた！オンライン英会話

奈良県宇陀市

オンライン英会話

奈良県宇陀市立榛原小学校6年1組で、7月10日（木）に第1回目のオンライン英会話を実施。児童は4人1組で25分間のレッスンに挑戦しました。初回のテーマは「I can speak English」でフィリピンの講師と一緒に5年生の学習内容を楽しく復習しながら、英語で得意なことやできること、誕生日を伝えたり、最後に先生への質問にも挑戦したりしました。

弊社は接続確認や教材準備を担当。教室では3名の先生方が巡回しながらサポートしました。児童は手元のワークシートと同じものを画面でも確認しながら、会話を進めました。チャットを使ってやり取りをしている児童もいました。

最初は緊張して発言できない児童もいましたが、フィリピン人講師の笑顔に徐々に表情がやわらぎ、最後には堂々と会話する姿が見られました。終了後は「楽しかった！」という声と笑顔が教室に広がりました。



▲ オンライン英会話の様子



▲ 当日使用したワークシート



担当コーディネーター
東川 歩未

オンライン英会話を通して、ALTとも積極的に会話できる自信につながったようです。英語学習への意欲を高め、次の授業や日常生活での新しい挑戦へと広がっていくことを願っています。

NEW

ALT向けオンライン日本語レッスン

教職員の皆様とのより良い人間関係の構築、および授業の打合せのために、ALTには一定の日本語能力が必要だと弊社は考えます。

また、ALTが日本語（外国語）を学ぶことにより、児童生徒が英語を学ぶ気持ちをよりよく理解できるようになります。



採用時にALT候補者の日本語能力と学習意欲を確認し、配置前までに日本語集中学習プログラムを提供。勤務開始後も充実した日本語研修により日本語能力向上、日本文化に対する理解を促しております。

今年度はあらたに、入門者～初中級者を対象にしたレベル別・少人数制の**オンライン日本語レッスン**を毎日開講。学習意欲の高いALTにえています。

- 有資格日本語講師によるオンラインレッスン
- 入門・初級・初中級の3レベル
- 少人数制
- 教材「IRODORI」（国際交流基金編）を使用

弊社主催日本語スピーチコンテスト▶



あなたの町のALT

今回ご紹介するALTは関西エリアで最も優れたALTの一人である、大阪府摂津市で勤務するアジャです。



アジャは2019年からボーダーリンクのALTとして活躍しており、その卓越したパフォーマンスが認められ、栄えある「ボーダーリンクALT MVP賞」に3年連続でノミネートされました。

類まれなリーダーシップを兼ね備えた彼女は、新人ALTの良きアドバイザー兼日本での生活における頼れる先輩です。授業計画の立案や英語を使ったさまざまな活動の提案といった教授面のアドバイスだけでなく、生活面においても献身的に後輩たちをサポートしてくれています。

そうしたアジャのチームワークを重視する姿勢・存在が、契約自治体からの信頼獲得へとつながり、関西エリアにて弊社が支持される一因となっています。

Believe in Your Possibility

株式会社ボーダーリンク

「子どもたちの選択肢を増やし 将来の可能性を広げる」

〒330-0844 埼玉県さいたま市大宮区下町2-16-1 ACROSS 8階

TEL:048-631-0230 FAX:048-642-8620